

- 先進医療のご紹介  
～マイクロ波子宮内膜アブレーション～
- 外来診療科・総合受付の改修について
- 予約センターのご案内
- ホスピタルローソンがオープンしました
- 寄せられたご意見と回答  
～ご意見箱より～

## 先進医療のご紹介 ～マイクロ波子宮内膜アブレーション～

母子・女性診療科

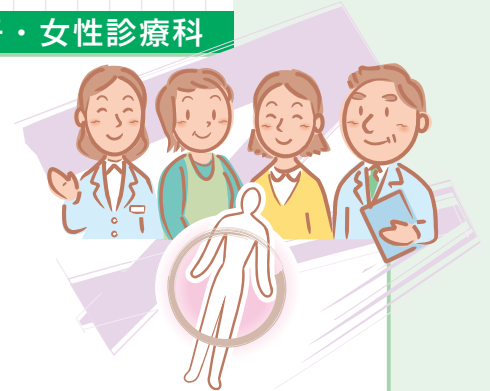
### マイクロ波子宮内膜アブレーションとは

マイクロ波子宮内膜アブレーションとはマイクロ波という波長の短い電波によって生じる熱を用いて子宮内膜を焼灼する治療法で、過多月経の方の月経量を減少させることを主な目的としています。

子宮内膜は子宮の内腔を覆う組織で、毎月その表面が剥がれ落ちるときに出血が起こることを月経といい、過多月経とは月経時の出血が多いため健康を損なっている状態を指します。

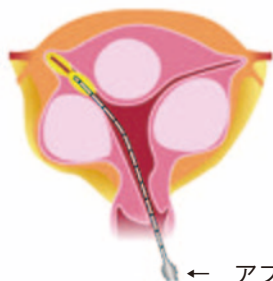
その原因としては子宮筋腫や子宮腺筋症などの子宮の疾患、血液疾患、抗凝固剤の内服など血液側の問題があげられますが、原因がはっきりしないものもあります。

過多月経に対してはこれまでいくつかの薬物療法や子宮を摘出する手術療法が行われてきましたが、子宮を取りたくない方や薬物療法が有効でない方、あるいは合併症のために手術療法の安全な遂行が困難な方の場合、治療に難渋することは少なくありませんでした。マイクロ波子宮内膜アブレーションは短時間に終了して安全性が高く、術後合併症も少ないため、このような方々にも有用な治療法であり、平成20年12月に先進医療として承認されました。本院でも平成23年12月から実施しています。



### 治療方法

脊椎麻酔あるいは全身麻酔下に、経腹超音波の画像を見ながらアプリーケーター（電極）を子宮内腔に挿入して、子宮内腔をすべて焼灼できたら終了です。従来の手術療法と比較して低侵襲で、手術時間は数分～数十分程度です。術後の痛みも少なく、当院では2泊3日の入院（手術前日入院、手術翌日退院）で行っており、退院後はすぐに日常生活や仕事に復帰することができます。



← アプリーケーター（電極）



### 治療効果

過多月経が解消する確率は90%程度とされており、再手術や追加の治療が必要となる場合もありますが、ほとんどの症例において月経量は著明に減少あるいは無月経となります。ただし、その後の妊娠はできません。

過多月経でお困りの方や、現在の治療に満足されていない方は、是非一度当科へご相談ください。

# 外来診療科・総合受付の改修について

病院再開発推進室

## //// 外来診療科の改修工事完了 ////

平成21年11月29日、病院1階脳神経センターの仮移転からスタートした外来改修工事は、最後の診療科となる放射線科およびリハビリテーション科の改修が終了し、平成24年2月5日に移転しました。

改修工事は、改修する外来部門をいったん仮設診療ブース（最大3箇所）へ移転し、3～4カ月間で改修工事を行い、改修後、元の場所へ戻るといった方法で行いましたが、3～6カ月間隔で来院される患者さんの「来るたびに診療科の場所が変わる」「毎回診療科へのルートが変更になり迷う」というお言葉に対しては、お詫びと説明を行い、案内および誘導等をさせていただきましたが、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。



放射線科 受付



リハビリテーション科 訓練室

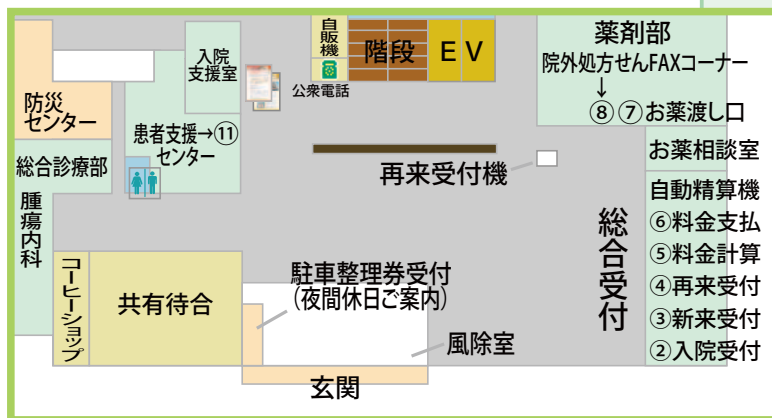
しかし、最後には「綺麗になった」「明るくなった」というお言葉をいただくことができました。今後は、建物だけでなく、引き続き附属病院が果たすべき医療提供機能、教育研究機能および研究開発機能の調和のとれた発展向上をめざしますので、これからもご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## //// 1階総合受付（医療サービス課）について ////

薬剤部および総合受付（医療サービス課）の改修を行うため、平成22年11月27日、病院玄関左側に仮設総合受付を設置しました。工事期間中は待合スペースが狭く、また「寒い」「暑い」「判りにくい」等、患者さんには長期間ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

改修工事も無事完了し、平成24年3月17日・18日の両日に玄関入って右側へ移転し、3月19日(月)からは、新たな総合受付にて業務を開始いたします。

また、改修前は閉塞感があった玄関ホールも、天井が高くなり、広く、明るい雰囲気になりました。



### ◆今後の予定◆

平成24年4月23日(月)	コーヒーショップ（タリーズ）オープン
平成24年4月28日(土)	再開発記念コンサート開催（玄関ホール）

# 予約センターのご案内

医療サービス課

平成24年1月5日(休)より予約センターを開設しましたのでご案内いたします。

外来診察予約をやむをえず変更する場合、これまでは前日までに各診療科の受付にご連絡いただいておりますが、今後、予約日時を変更する場合は下記のとおりとなりますのでよろしくお願いいたします。



変更前	変更後
各診療科等の受付	◆予約センター◆ 〈電話番号〉 077-548-3610 〈受付時間〉 平日 13:00~16:30 再診の診察予約変更に限ります。(前日まで) (小児科、耳鼻咽喉科、放射線科、ペインクリニック科、リハビリテーション科を除く)

※希望どおりの予約時間に変更できないこともありますので、あらかじめご了承ください。

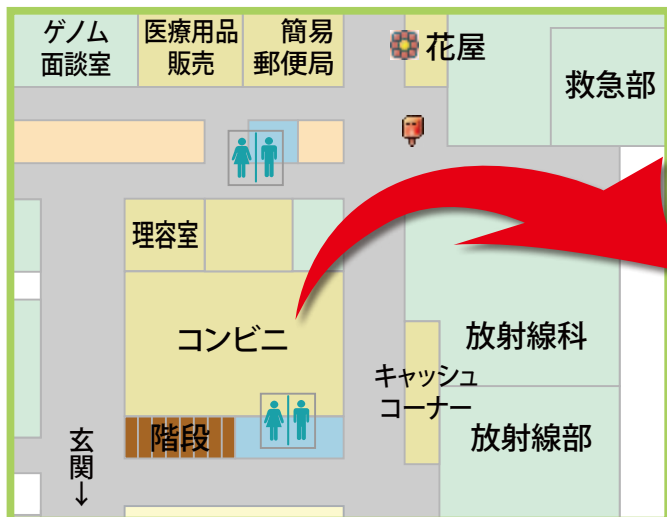
# ホスピタルローソンがオープンしました

病院管理課



昨年12月よりこれまでの売店に替わり、コンビニエンスストア:ホスピタルローソンが附属病院1階にオープンしました。入院用品、ATM、宅配便取次、切手・印紙販売、ゆうメール、公共料金支払なども取り扱っています。

ぜひ、新しく誕生したコンビニエンスストアをご利用ください。



■ 営業時間 7:00~22:00 年中無休

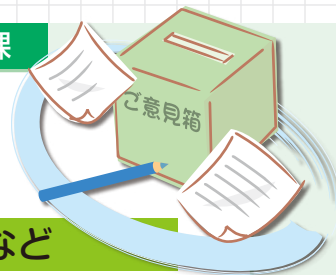




# 寄せられたご意見と回答 ～ご意見箱より～

医療サービス課

本院に対する様々なご意見を気軽にお寄せいただくために、各階に意見箱を設置しております。これまでに寄せられたご意見と本院からの回答・改善点などをご紹介します。



## 寄せられたご意見

### ●病院設備について

玄関ホールは広くていいのですが、寒くてたまりません。この寒い時期、もっと暖かくしていただきたい。年配の方ばかりなので、皆さんがそう思われています。

## 回答・改善点など

再開発工事中で玄関ホールの空調設備が未完成のため、大変寒くなりご迷惑をおかけしました。**工事の間、玄関ホールにストーブを設置し、改善いたしました。**3月中旬には再開発工事も終了いたします。今しばらくご辛抱願います。



### ●FAXコーナーの対応について

院外処方せんFAX送信をお願いする窓口の方は、よく仕事以外の話をされています。ひどい時だと、診察待ちのソファで座っていても聞こえてきます。もっと仕事に集中してください。あまりいい気がしません。

院外処方せんFAXコーナーについては、**責任者から担当者に注意いたしました。**申し訳ございませんでした。

### ●検査結果の日本語表記について

検査結果表はここ1～2年、記号で表示され、大変判別しにくくなっています。先生には、内容について親切に教えていただいておりますが、後日確認する際に、わかりにくい時間がかかります。従来のように、項目内容について「日本語」で表示してください。

申し訳ございません。**日本語で表示できる新しいシステムを作成中です。**完成までの間、ご迷惑をおかけいたしますが、検査部にてお渡しできる対比表をご覧ください、照らし合わせてご確認いただきますようお願いいたします。

### ●給水器について

病院で薬を飲むための水があったのですが、現在はありません。給水器を復活させてほしいです。お願いします。

**給水器は、再開発工事のために現在はありませんが、消化器外来前の自動販売機コーナーに隣接して設置いたします。**ご迷惑をおかけいたしますが、今しばらくお待ちください。



貴重なお声をありがとうございました。できるだけご要望にお応えできるよう努力いたしておりますが、不十分な点多々あると存じます。

皆様のお声を糧として職員一同層精進していく所存ですので、これからも率直なお声をお聞かせください。また、改善するにあたり皆様のご協力をお願いします。

## 滋賀医科大学医学部附属病院 理念

### 「信頼と満足を追求する全人的医療」

滋賀医大病院ニュース第34号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

TEL: 077(548)2012(企画調整室)

過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。

## ●理念を実現するための 基本方針

- 患者さん本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します